

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第31週 >

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.7-8

< 風しん >

2012年第1~31週の累積報告数は全数報告対象疾患になった2008年以降、はじめて1,000例を超え、1,016例となった



病原体情報
P.9-12

麻疹ウイルス 2012年



速報
P.13-14

チクングニア熱の輸入症例 - 千葉市



海外感染症情報
P.15-16

ウガンダでエボラ出血熱が発生しています / インドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました / 米国で発見された変異型のインフルエンザA型(H3N2)ウイルス



感染症の話
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(31週)
P.18-23



31週のデータ
P.24-36

 **発生動向総覧**

< 第31週コメント > 8月8日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核351例

3類感染症

細菌性赤痢8例

菌種: *S. flexneri*(B群)3例__感染地域: インドネシア1例、ミャンマー1例、インド1例

S. sonnei(D群)5例__感染地域: 神奈川県1例、奈良県1例、カンボジア2例、フィリピン1例

腸管出血性大腸菌感染症130例 (有症者66例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内130例

国内の多い感染地域: 佐賀県26例*、福岡県14例、岐阜県12例**、岩手県8例、埼玉県8例、大阪府6例、鹿児島県5例、熊本県4例、群馬県3例、東京都3例、兵庫県3例、宮崎県3例***

* 保育所における集団発生(O26 VT1 1例、O不明 VT1 25例)

** 医療機関内託児所における集団発生(O111 VT1)を含む

*** 保育所における集団発生(O26 VT1)

年齢群: 1歳(11例)、2歳(17例)、3歳(9例)、4歳(6例)、5歳(4例)、6歳(2例)、7歳(2例)、8歳(1例)、9歳(1例)、10代(17例)、20代(16例)、30代(7例)、40代(12例)、50代(10例)、60代(5例)、70代(7例)、80代(3例)

血清型・毒素型: O26 VT1(24例)、O157 VT2(19例)、O157 VT1・VT2(18例)、O103 VT1(10例)、O111 VT1(10例)、O157 VT1(4例)、O111 VT2(2例)、O121 VT2(2例)、O157 VT不明(2例)、O26 VT1・VT2(1例)、O145 VT2(1例)、その他・不明(37例)

累積報告数: 1,511例(有症者940例、うちHUS 34例 . 死亡2例)

パラチフス1例

感染地域: パキスタン

4類感染症

E型肝炎2例 感染地域: 北海道1例__感染源: 豚ホルモン
 感染地域: 三重県1例__感染源: 不明

A型肝炎1例 感染地域: フィリピン

つつが虫病1例 感染地域: 秋田県

デング熱5例 感染地域: タイ2例、フィリピン2例、スリランカ1例

日本紅斑熱3例 感染地域: 千葉県2例、和歌山県1例

マラリア1例 三日熱__感染地域: パキスタン

レジオネラ症13例(肺炎型13例)
 感染地域: 北海道1例(温泉)、宮城県1例(温泉)、栃木県1例、群馬県1例、埼玉県1例、富山県1例、石川県1例、滋賀県1例、岡山県1例、国内(都道府県不明)3例、韓国1例
 年齢群: 50代(1例)、60代(4例)、70代(4例)、80代(4例)

5類感染症

アメーバ赤痢14例(腸管アメーバ症12例、腸管外アメーバ症2例)
 感染地域: 東京都2例、大阪府2例、福岡県2例、宮城県1例、兵庫県1例、長崎県1例、国内(都道府県不明)5例
 感染経路: 性的接触7例(異性間2例、同性間4例、異性間・同性間不明1例)、経口感染2例、不明5例

ウイルス性肝炎2例 B型2例__感染経路: 性的接触2例(異性間2例)

急性脳炎3例 病原体不明3例__年齢群: 2歳(1例)、4歳(1例)、20代(1例)

クロイツフェルト・ヤコブ病2例
 孤発性プリオン病古典型1例
 遺伝性プリオン病ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病1例

後天性免疫不全症候群12例(AIDS 1例、無症候10例、その他1例)
 感染地域: 国内11例、国内・国外不明1例
 感染経路: 性的接触11例(異性間3例、同性間6例、異性/同性間2例)、不明1例

ジアルジア症1例 感染地域: 青森県

梅毒13例(早期顕症I期3例、早期顕症II期6例、晩期顕症1例、無症候3例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
 遺伝子型: *VanA* 1例__菌検出検体: 褥瘡部分
 遺伝子型: *VanC* 1例__菌検出検体: 血液

風しん82例(検査診断例53例、臨床診断例29例)
 感染地域: 東京都27例、兵庫県7例、埼玉県6例、愛知県6例、大阪府6例、千葉県4例、神奈川県4例、北海道2例、三重県2例、奈良県2例、新潟県1例、福井県1例、山梨県1例、岐阜県1例、静岡県1例、京都府1例、和歌山県1例、大分県1例、国内(都道府県不明)8例
 年齢群: 3歳(1例)、5～9歳(2例)、10～14歳(1例)、15～19歳(7例)、20～24歳(10例)、25～29歳(9例)、30～34歳(15例)、35～39歳(17例)、40代(16例)、50代(4例)
 累積報告数: 1,016例(検査診断例746例、臨床診断例270例)

麻疹9例〔麻疹(検査診断例6例)、修飾麻疹(検査診断例3例)〕

感染地域: 東京都2例、神奈川県2例、埼玉県1例、千葉県1例、国内(都道府県不明)2例、中国1例

年齢群: 1歳(1例)、2歳(1例)、20～24歳(1例)、25～29歳(1例)、30～34歳(1例)、35～39歳(2例)、50代(2例)

累積報告数: 210例〔麻疹(検査診断例115例、臨床診断例48例)、修飾麻疹(検査診断例47例)〕

遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例のみ): 56例

D4: 6例__感染地域: 東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例

D8: 37例__感染地域: 愛知県19例、千葉県5例、岐阜県3例、山梨県2例、都道府県不明6例、タイ1例、タイ/カンボジア1例

D9: 8例__感染地域: 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京都1例、フィリピン1例

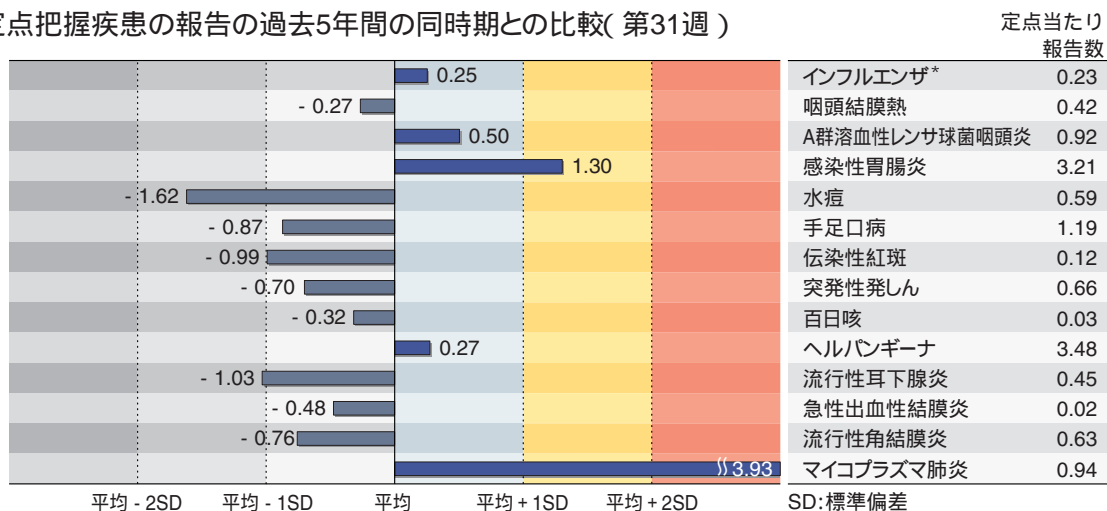
H1: 5例__感染地域: 福島県4例、台湾1例

(補) 2012年第30週までに診断されたものの報告遅れとして、急性脳炎1例〔病原体不明(1歳)、死亡〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(80代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanC*__菌検出検体: 血液)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第31週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では沖縄県(18.09)、鹿児島県(0.15)、新潟県(0.06)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は808例と第28週以降増加が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約81%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県(1.13)、福井県(0.82)、熊本県(0.75)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別では山口県(2.00)、山梨県(1.71)、福井県(1.68)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第22週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では大分県(8.1)、島根県(6.1)、宮崎県(5.0)、福岡県(5.0)が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では北海道(0.98)、滋賀県(0.97)、大分県(0.97)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では新潟県(12.08)、宮城県(6.93)、青森県(6.46)、福井県(5.73)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は第28週以降減少が続いている。都道府県別では岩手県(1.13)、岐阜県(0.44)、宮城県(0.34)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県(0.37)、鹿児島県(0.25)、滋賀県(0.13)が多い。

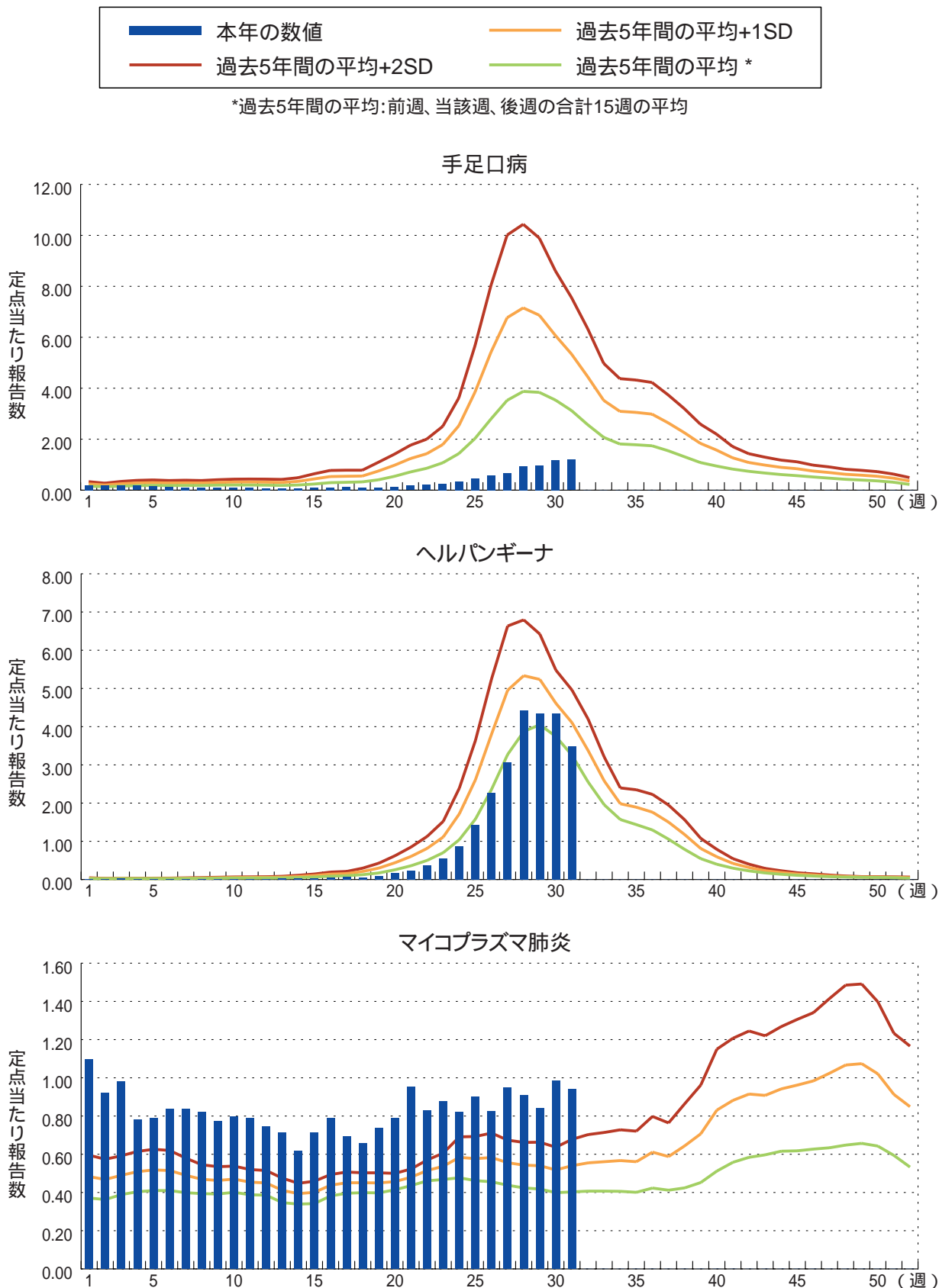
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(7.78)、長野県(6.85)、富山県(6.55)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(1.42)、宮城県(1.38)、岩手県(1.18)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では群馬県(4.88)、栃木県(4.29)、青森県(2.50)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第31週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





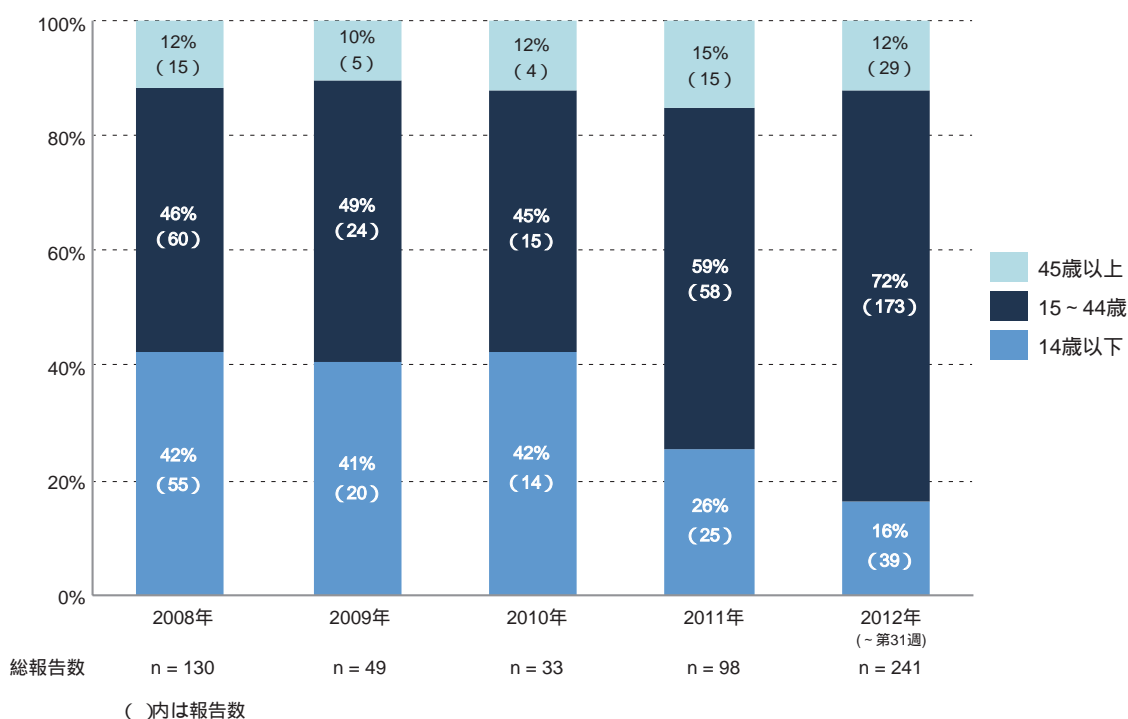
注目すべき感染症

風しん 2012年第1～31週 (2012年8月8日現在)

風しんの2012年第1～31週の累積報告数は全数報告対象疾患になった2008年以降、はじめて1,000例を超え、1,016例となった。これは昨年の同時期(283例)と比較して3.6倍、また昨年1年間の累積報告数(371例)と比較して2.7倍の報告数である(風しん速報グラフ第31週(以下風しん速報) <http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/2012pdf/rube12-31.pdf> 図1)。

都道府県別の累積報告数は東京都235例、大阪府199例、兵庫県191例、神奈川県80例、埼玉県45例、千葉県34例、沖縄県32例、愛知県28例、京都府27例、福岡県19例の順であり(風しん速報図4) 人口100万人当たり報告数で見ると、兵庫県34.2、沖縄県23.0、大阪府22.5、東京都17.9、京都府10.2、神奈川県8.8、福井県8.7、奈良県8.6、滋賀県8.5、山梨県7.0の順であった(風しん速報図8)。性別では、男性775例(76%)、女性241例で男性が女性の3.2倍報告されており(風しん速報図5、6) 年齢については男性の年齢中央値33.0歳(Q1-Q3:24.0-39.0)、女性の年齢中央値24.0歳(Q1-Q3:18.0-34.5)であった。20歳以上の症例の占める割合は、男性が86.2%(668/775)、女性で68.5%(165/241)であった(風しん速報図6)。さらに女性のうち、15～44歳をいわゆる「出産年齢」とすると、この年齢群に含まれる女性は173例で、女性全体の72%を占め(図) このなかでのワクチン接種歴は、接種歴無し49例(28%)、1回接種あり15例(9%)、2回接種あり4例(2%)、接種歴不明105例(61%)であった。ワクチン接種歴については、接種歴の無い症例が男性で25%、女性で29%であった(風しん速報図5)。感染地域は国内感染1,007例(99%)、国外感染2例(中国1例、タイ1例)、国内または国外での感染7例(茨城県/米国1例、東京都/中国1例、国内(都道府県不明)フィリピン1例、国内/国外不明4例)であった(風しん速報図7)。

図. 風しんの女性における年別年齢群別割合の推移(2008～2012年第31週)



報告数が多い地域では、職場・施設内、学校内での集団発生が報告されており、報告数が少ない地域でも、妊婦や妊婦の家族での感染、同僚に妊婦がいる成人での感染が報告されている。

現在、風しんの報告は、人口密度の高い都市圏(関東地方、関西地方)や沖縄県などで多く、今後愛知県を中心とした東海地方での発生動向も注意すべきである。どの地域においても、報告例の性別・年齢の傾向は同様であり発生の中心は成人男性である。一方で、女性の症例の年別年齢群別割合の推移をみると(図)、出産年齢とされる年代が2012年は72%を占めており、先天性風しん症候群(congenital rubella syndrome : CRS)が発生するリスクが非常に危惧される状況である。産褥期を含め今後妊娠を希望する女性や、その家族などの成人の方も、風しんの罹患歴や接種歴がない、または不明な場合には積極的に風しん含有ワクチン接種を受けることを検討していただきたい。

妊娠出産年齢の女性に風疹ワクチンを接種する場合には、妊娠していない時期(生理中またはその直後がより確実)にワクチン接種を行い、その後2カ月間の避妊が必要である。風しんワクチンが胎児へ影響を及ぼす可能性は理論的には否定できないことから、上記の注意が必要である。ただし、妊娠中に風しんワクチンを接種されたため胎児に障害がでたという報告は、これまでのところ、日本や海外を含めて認めない。〔参照：風疹 Q&A(2012年改訂版) <http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/QA/1206qa.pdf>〕。

夏季休暇中、海外旅行を計画している方々も少なくないと思われる。海外での風しん感染を予防するためにも、定期接種対象者はもちろん、そうでない場合も、ワクチン接種を検討していただきたい(参照：2012年夏休み期間中における海外での感染症予防について http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel/2012summer.html)。

風しん(先天性風しん症候群を含む)のこれまでの発生状況や疾患の説明は、
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/ha/rubella.html>
をご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

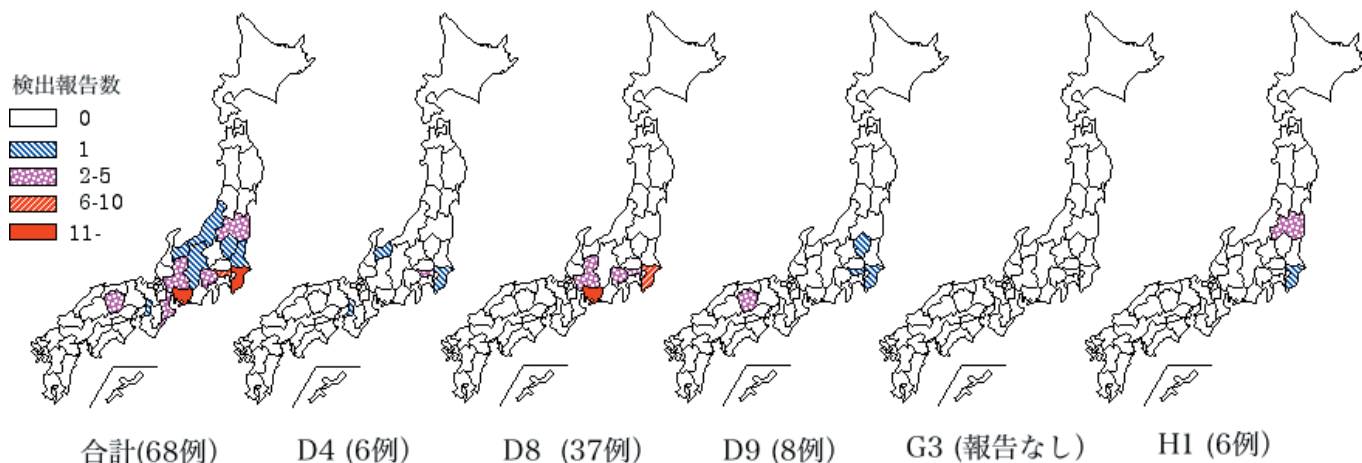
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2012年8月10日現在報告分)

麻疹ウイルス 2012年

2012年1～7月に福島県、茨城県、栃木県、千葉県、東京都、新潟県、富山県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、大阪府、岡山県の14都府県から68件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2012年 (病原微生物検出情報: 2012年8月10日現在報告数)

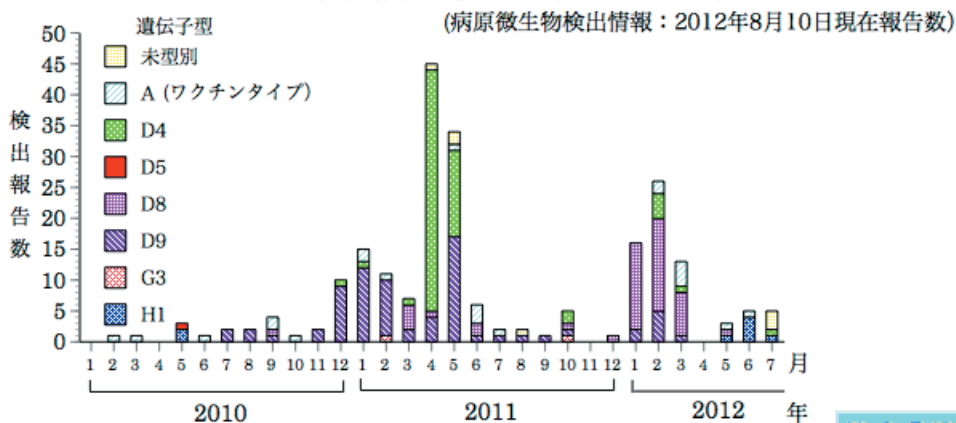


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2010年1月～2012年7月

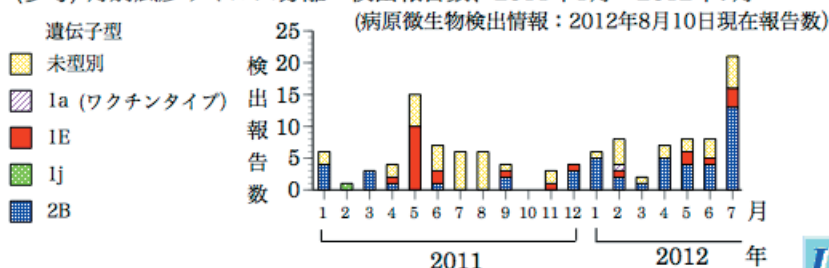


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

(参考) 月別風疹ウイルス分離・検出報告数、2011年1月～2012年7月



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

未型別：7月3件

- ・東京都7月3件、発疹症患者、ワクチン接種歴不明

D4型：2月4件、3月1件、7月1件、計6件

- ・東京都2月2件、ベトナムに渡航12日後(帰国3日前)に発症した患者と渡航歴のない散发例の患者から
- ・千葉県2月1件、渡航歴のない散发例から
- ・大阪府2月1件、英国・フランスから帰国して6日後に発症した患者から
- ・富山県3月1件、パキスタンから帰国した翌日に発症した患者から
- ・東京都7月1件、渡航歴のない散发例から

D8型：1月14件、2月15件、3月7件、5月1件、計37件

- ・千葉県1月3件、2011年12月にD8型が検出された患者の家族内接触者および渡航歴のない散发例2例から
- ・東京都1月1件、タイから帰国する3日前に発症した患者から
- ・愛知県1月5件、2月12件、3月7件、計24件、渡航歴のない散发例、家族内接触者および集団発生例から
- ・岐阜県1月3件、渡航歴のない散发例とその家族から

- ・山梨県1月2件、渡航歴のない散発例から
- ・千葉県2月3件、渡航歴のない散発例とその家族および別の渡航歴のない散発例から
- ・東京都5月1件、タイ/カンボジアから帰国して7日後に発症した患者から

D9型: 1月2件、2月5件、3月1件、計8件

- ・岡山県1～2月5件、フィリピンから帰国して10日後と18日後に発症した家族2例およびその二次感染・三次感染3例から
- ・東京都2月1件、渡航歴のない散発例から
- ・千葉県2月1件、渡航歴のない散発例から
- ・栃木県3月1件、渡航歴のない家族内発生例から

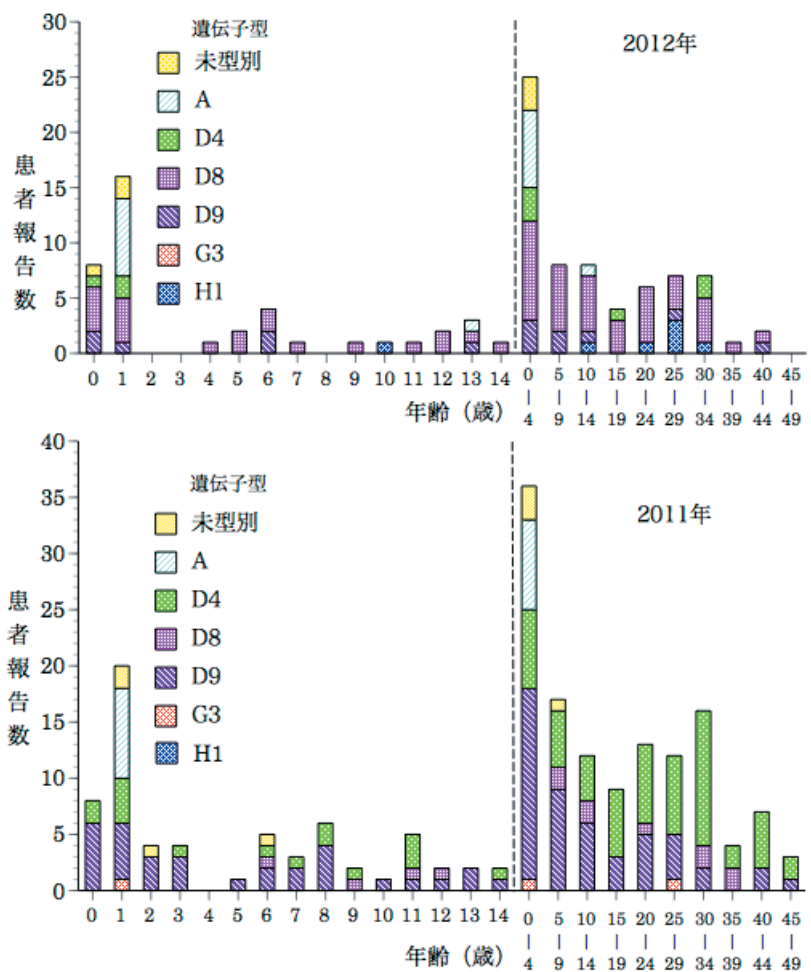
H1型: 5月1件、6月4件、7月1件、計6件

- ・福島県5～6月5件、台湾から帰国して5日後に発症した患者とその二次感染・三次感染4例から
- ・千葉県7月1件、中国旅行後日本に入国して5日後に発症した患者から

A型(ワクチンタイプ): 2月2件、3月4件、5月1件、6月1件、計8件

- ・茨城県2月1件、麻疹疑い患者、MRワクチン接種16日後に採取された検体から(風疹ウイルス1a型も検出)
- ・新潟県2月1件、麻疹疑い患者、MRワクチン接種18日後に採取された検体から
- ・千葉県3月1件、麻疹疑い患者、MRワクチン接種13日後に採取された検体から
- ・山梨県3月1件、麻疹疑い患者、MRワクチン接種20日後に採取された検体から
- ・三重県3月2件、麻疹疑い患者、2例ともMRワクチン接種12日後に採取された検体から
- ・千葉県5月1件、麻疹疑い患者、MRワクチン接種19日後に採取された検体から
- ・長野県6月1件、麻疹疑い患者、MRワクチン接種11日後に採取された検体から

麻疹ウイルス分離・検出例の年齢分布, 2011&2012年
(病原微生物検出情報: 2012年8月10日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

麻疹ウイルス検出例の年齢は0歳～40代前半まで幅広く、子供も成人も麻疹に注意が必要である。

麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-measles.html> を参照ください。



チクングニア熱の輸入症例 - 千葉市

ベトナム、カンボジア、タイに滞在し、帰国後に発熱、発疹、関節痛を認め、チクングニア熱と確定診断された輸入症例について報告する。

患者は千葉市在住33歳の日本人女性であり、観光のため2012年7月3～6日までベトナム、6～10日までカンボジア、10～13日までタイに滞在し、7月13日に帰国した。旅行中は宿泊先において蚊に刺されている。7月10日頃から軟便の症状を呈し、帰国後の7月14日から発熱、水様性下痢の症状が出現し、同時に全身性の発疹、筋肉痛、関節痛を認めた。7月15日に市内医療機関を受診し、胃腸炎の診断により抗菌薬を処方されたものの、40 台の発熱が遷延したことから、17日に千葉市立青葉病院を受診した。

受診時の主訴は、発熱と全身倦怠感、両手首と両膝の関節痛、および両大腿部の筋肉痛であり、明らかな関節腫脹は認められなかった。7月17日の血液検査において、WBC 3,170/ μ l、RBC 476万/ μ l、Hb 12.6 g/dl、Plt 22.2万/ μ l、CRP 0.7 mg/dl、AST 22 U/l、ALT 14 U/lであり、明らかな白血球数の減少が認められた(その後、白血球数は7月20日で2,800/ μ lとさらに減少し、27日に5,810/ μ lと正常値まで回復した)。また、マラリア原虫塗抹検査は陰性、血液培養により *Salmonella* Typhi と *S. Paratyphi* A も検出されなかった。患者の臨床症状、血液所見、および海外渡航歴から、デング熱、もしくはチクングニア熱が強く疑われた。

7月17日に採取した血清(3病日目)についてデング熱、およびチクングニア熱の遺伝子検査を実施した。デングウイルス特異的型共通プライマー(Dus、Duc)を用いたConventional RT-PCR法(デングウイルス感染症診断マニュアル)により、ウイルス遺伝子は検出されなかった。また、免疫クロマトグラフィー法(Dengue Duo Cassette : Panbio社)においても、デングウイルスに対するIgM抗体、およびIgG抗体は検出されなかった。

一方、チクングニアウイルス特異プライマー(Chik10294s、Chik10573c)を用いたConventional RT-PCR法(チクングニアウイルス検査マニュアル)により300bpのバンドが増幅され、ダイレクトシーケンスによりPCR産物の塩基配列を解析した結果、チクングニアウイルス遺伝子であることが確認された。

以上の臨床症状、ならびに遺伝子検査の結果により、本症例はチクングニア熱の輸入症例であると確定診断された。また、患者は発熱、全身倦怠、関節痛、筋肉痛の他に、水様性の下痢を併発していたが、便培養により *Campylobacter jejuni* が検出されたことから、7月10日頃から始まった一連の胃腸炎症状は当該菌によるものと推定された。なお、7月27日の時点で患者における関節痛等の症状は消失し、回復している。

チクングニア熱の潜伏期間は3～7日で、患者の多くは発熱、全身倦怠、頭痛、筋肉痛、発疹、関節痛等の症状を呈するが、臨床症状のみではデング熱との鑑別が困難であり、東南アジアにおける流行地域もほぼ重なっていることから、確定診断のためには遺伝子検査等の実験室内診断が必要である。このことから、デング熱、チクングニア熱の流行地域を念頭に置いた海外渡航歴の問診は、患者の速やかな確定診断のために重要となる。本症例においても千葉市立青葉病院からの患者情報(海外渡航歴に基づくデング熱、もしくはチクングニア熱疑いの診断)が遺伝子検査を実施する上で極めて有用となった。

チクングニアウイルスの主な媒介蚊はネツタイシマカとヒトスジシマカであるが、ヒトスジシマカは日本国内にも広く分布している。チクングニア熱患者の有熱期における血中ウイルス量は高く、患者を吸血したヒトスジシマカが感染源となる可能性が高いと考えられる。すなわち、今回のよ

うな輸入症例を吸血したヒトスジシマカがチクングニアウイルスを保有することにより、日本国内においてヒト - 蚊 - ヒトの感染環が成立し、チクングニア熱が流行する可能性がある。2007年イタリア北東部におけるチクングニア熱の流行(患者約300人、死者1人)もインドからの輸入症例が原因であり、媒介蚊はヒトスジシマカであると考えられている。また、日本でも、過去に西日本でヒトスジシマカによるデング熱の流行があったことから、デングウイルスやチクングニアウイルスが国内に侵入した場合、流行の可能性は否定できない。

以上のことから、「チクングニア熱輸入症例の確定診断によるヒト - 蚊 - ヒト感染環の成立の防止」、および、「海外渡航者に対する流行情報と媒介蚊対策の周知による感染リスクの低減」は、日本国内へのチクングニアウイルスの侵入・定着のリスク回避に重要である。

千葉県環境保健研究所

横井 一 土井妙子 水村綾乃 木原顕子 都竹豊茂 三井良雄

千葉県保健所

奥野友哉梨 西郡恵理子 牧 みさ子 長嶋真美 佐藤ひとみ

大塚正毅 池上 宏

千葉市立青葉病院

瀧口恭男 秋葉容子 駿河洋介

(IASR 2012年9月号掲載予定記事)



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

ウガンダでエボラ出血熱が発生しています(更新3)

2012年8月6日 WHO(AFRO)

2012年8月6日に公表されたWHOアフリカ地域事務所の情報によりますと、ウガンダ保健省は、疑い患者数が59人になり、そのうち16人が死亡したと報告しています。10人の確定診断はエンテベ(Entebbe)にあるウガンダウイルス研究所で行われました。このうち、6人は急性期の患者で、4人は回復期にある患者です。

現在、36人がキバレのカガディ(Kagadi)病院の隔離病棟に入院し、このうち29人は回復期の病棟で、まもなく退院予定です。

合計398人が接触者として確認されました。84人は21日間の観察期間を終え、292人はまだ綿密に経過観察されています。

これまでに他の地区で採取された検体が検査されましたが、いずれの検体もエボラ出血熱は陰性でした。

キバレの患者を治療のためにカンパラのムラゴ(Mulago)病院に搬送した医療スタッフが、その後死亡しています。ムラゴ病院に死亡者を搬送した7人の医療スタッフは接触者として毎日監視されていますが、経過観察16日目の時点で発症した人はいません。

このことはキバレからの感染拡大はみられていないことを示しています。

キバレのカガディでは、国境なき医師団(MSF)の支援により新たな隔離施設が建設されました。エボラ出血熱が陰性の回復期にある患者のための病棟が使用可能となりました。回復期の患者は退院にむけて、心理社会的な支援を受けています。WHOは患者が帰宅後、安心して社会生活を送れるよう支援しています。

< 近隣諸国の対応 >

ウガンダに隣接する各国は、エボラ出血熱の患者の発見と対応のため監視を強化しています。

ケニア、ルワンダ、南スーダン、タンザニアでは疑い患者の調査を行っています。ケニアとルワンダでは疑い患者を調査し、エボラ出血熱を除外しました。

ケニア政府と南スーダン政府は、一般国民へのガイダンスを発行し、監視強化に着手するための国家対策本部を設置しました。

タンザニアでは疑い患者の調査が続いています。

WHOはウガンダへの渡航や貿易を制限することを推奨していません。

ウガンダでエボラ出血熱が発生しています(更新4)

2012年8月10日 WHO(GAR)

2012年8月10日に公表されたWHOの情報によりますと、ウガンダ保健省は、8月8日時点で、疑い患者と確定患者が23人になり、そのうち16人が死亡したと報告しています。このうち、10人はエンテベ(Entebbe)にあるウガンダウイルス研究所で確定診断されています。

最近、確定診断された患者は、8月4日にカガディ(Kagadi)病院の隔離病棟に入院した患者です。これまでに他の地区で採取された検体は、いずれもエボラウイルスは陰性でした。検査結果が陰性であった疑い患者は、検査結果が判明するまでの間、治療を受け、回復して退院しました。

エボラ出血熱の確定患者や疑い患者と接触のあった人々には21日間の経過観察が行われて

います。接触者のうち、190人は21日間の経過観察期間を終え、185人が綿密に経過観察されています。

< 対応について >

ウガンダ政府は、このアウトブレイクを制御するため、アフリカ実地疫学ネットワーク (AFENET)、地元のNGOであるEMESCO、感染症研究所 (IDI)、ウガンダ赤十字社 (URCS)、国境なき医師団 (MSF)、米国CDC、WHO等の関係機関とともに対応しています。WHOはGOARN (Global Outbreak Alert and Response Network) の協力機関との調整をしています。

集団発生に対応するために必要な資源の供給も進んでいます。

MSFの支援を受けて、キバレのカガディでは新たな隔離施設が建設されました。

初発患者が確認されたキバレの周辺では、積極的なサーベイランスが行われています。この集団発生に影響を受けた家族の社会心理学的な支援をするためのチームも訓練されています。

ウガンダでは、全国で、エボラ出血熱を予防するための啓発キャンペーンが行われています。保健省は、感染拡大を予防するための対策や、疑い患者がいた場合には近くの保健センターに報告するようにすすめています。国民への情報提供は、20のラジオ局で、11言語で実施されています。また、120人を超えるURCSのボランティアが、85村以上の地域で、戸別訪問による啓発キャンペーンを行っています。

< 近隣諸国の対応 >

ウガンダに隣接する各国は、エボラ出血熱の患者の発見と対応のため監視を強化しています。現時点では、確定患者が報告された国はありません。

WHOはウガンダへの渡航や貿易を制限することを推奨していません。

インドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました

2012年8月10日 WHO (GAR)

2012年8月10日に公表されたWHOの情報によりますと、インドネシアで新たに鳥インフルエンザ A (H5N1) 患者1人が報告されました。

患者はジョグジャカルタ (Yogyakarta) 州に住む37歳の男性です。2012年7月24日に発熱があり、7月27日に入院しましたが、7月30日に死亡しました。

疫学調査によると、患者は自宅で4羽の鳥を籠に入れて飼っていました。自宅から約50メートル先に家きんのと殺場があり、近くに農場もありました。

患者が鳥インフルエンザ A (H5N1) に感染していたことは、保健省の国立健康開発研究所によって確認され、国際保健規則に基づいてWHOへ報告されました。

インドネシアでは、2005年から現在までに191人の患者が報告され、そのうち159人が死亡しています。2012年には8人の報告があり、すべて死亡しています。

米国で発見された変異型のインフルエンザA型 (H3N2) ウイルス

米国で発見された変異型のインフルエンザA型 (H3N2) ウイルスについては、FORTHホームページ (<http://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/2012/08141105.html>) をご参照ください。



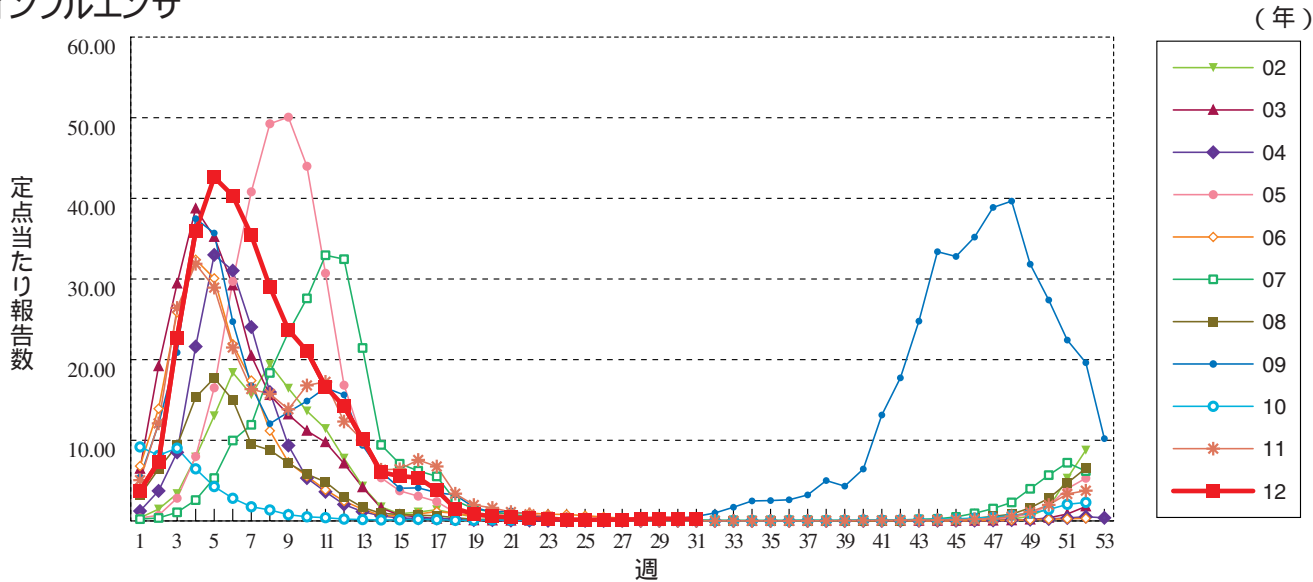
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

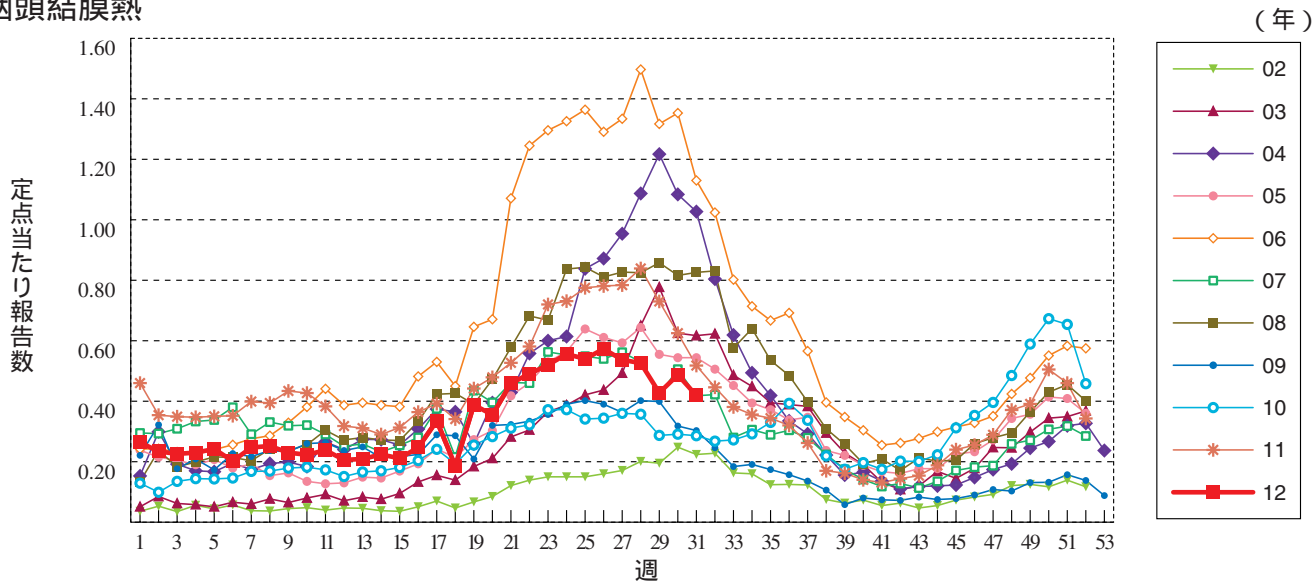


グラフ総覧(31週)

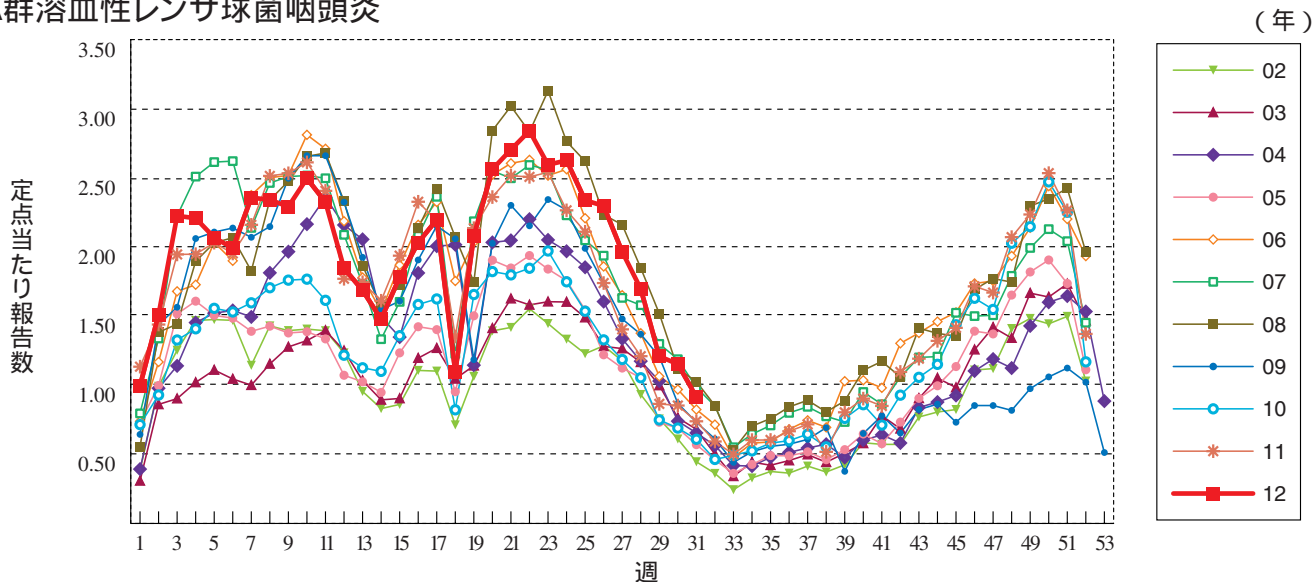
インフルエンザ



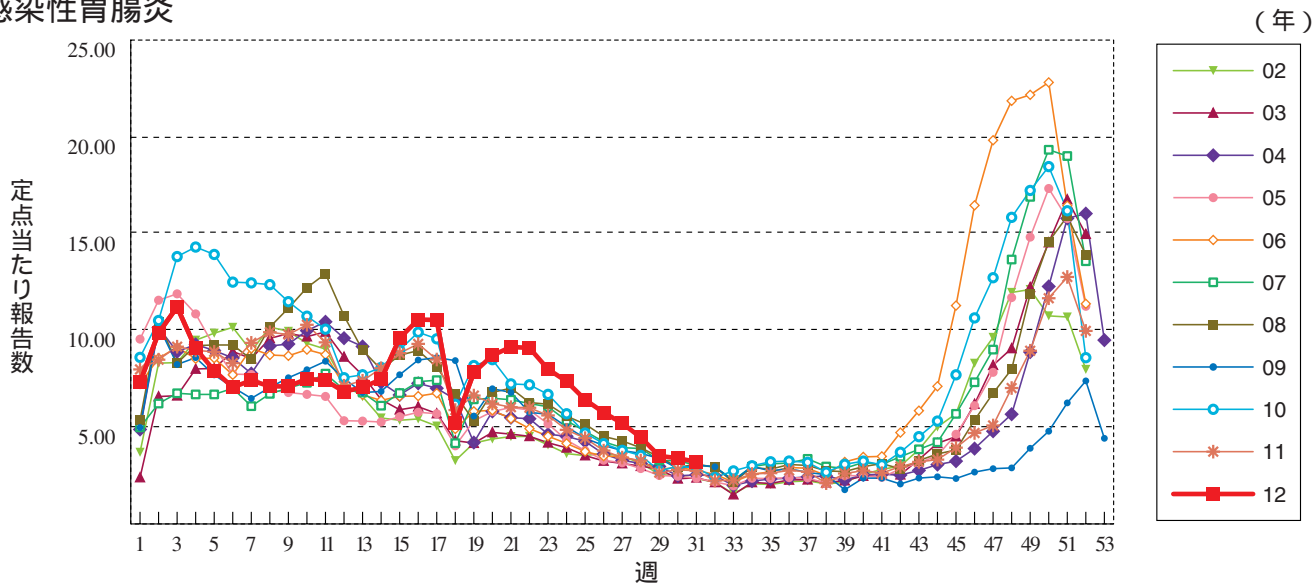
咽頭結膜熱



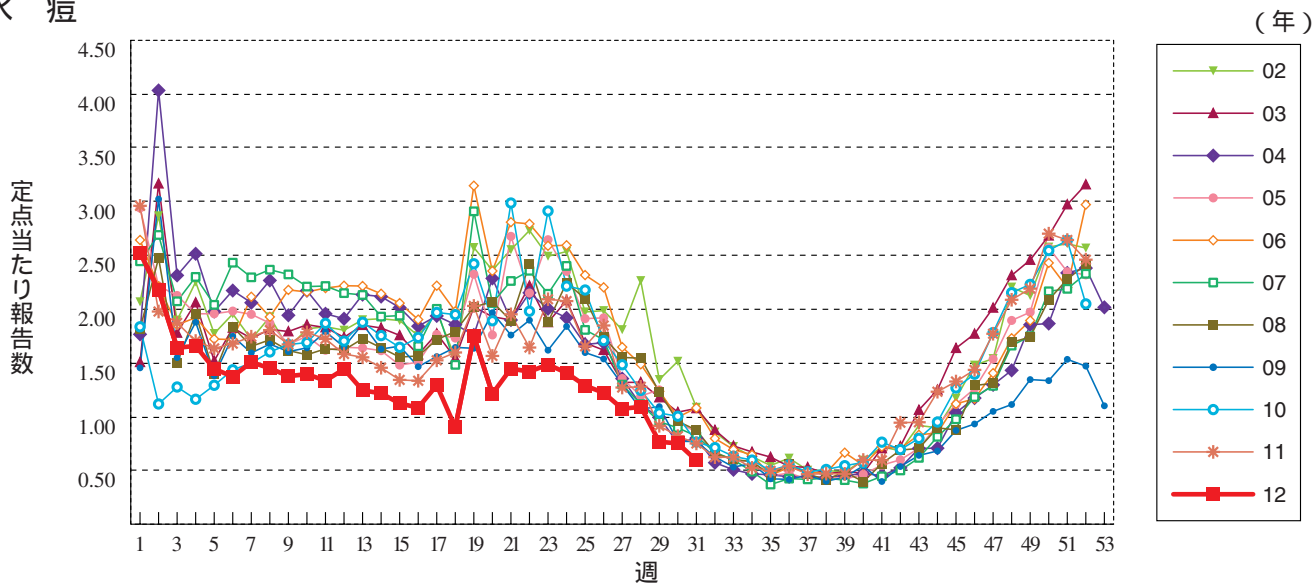
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



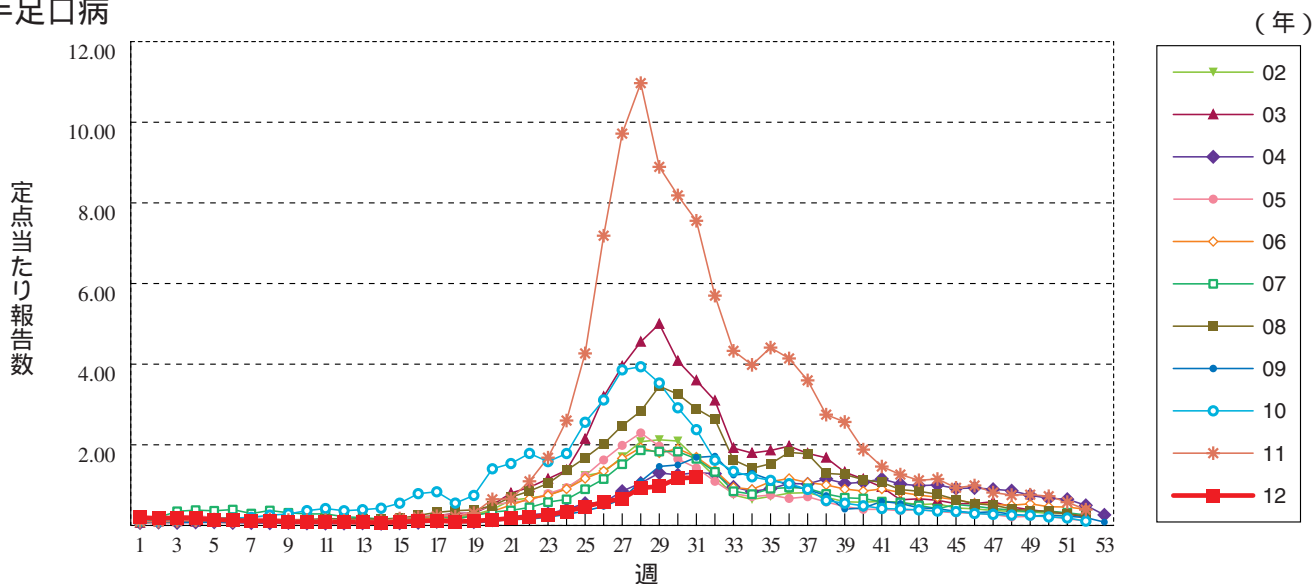
感染性胃腸炎



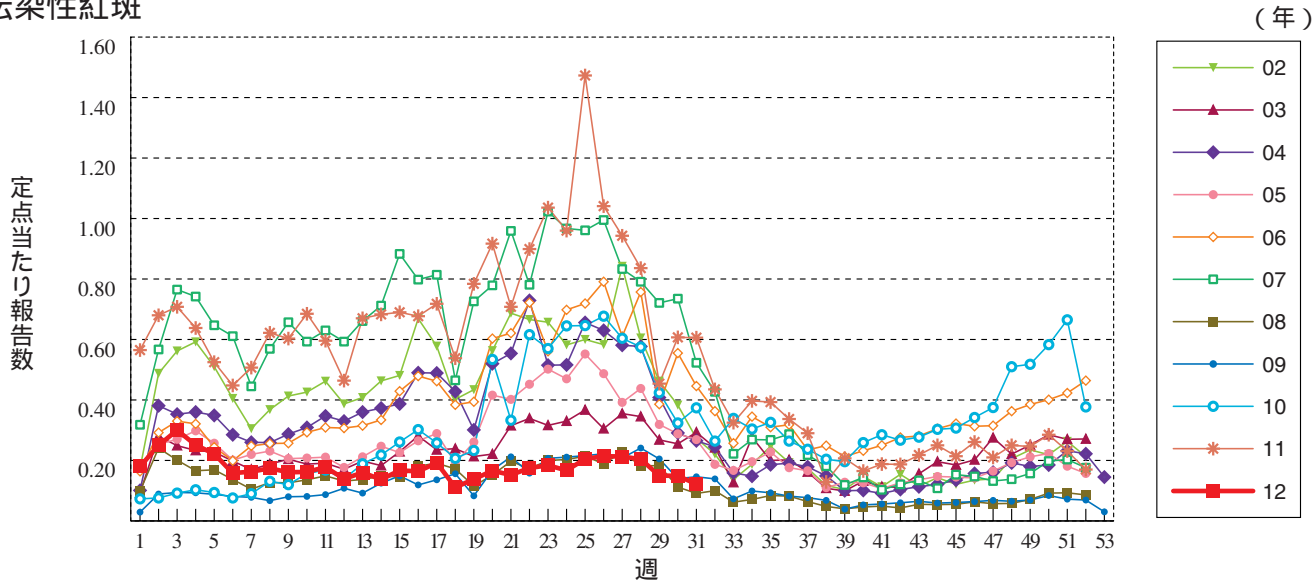
水痘



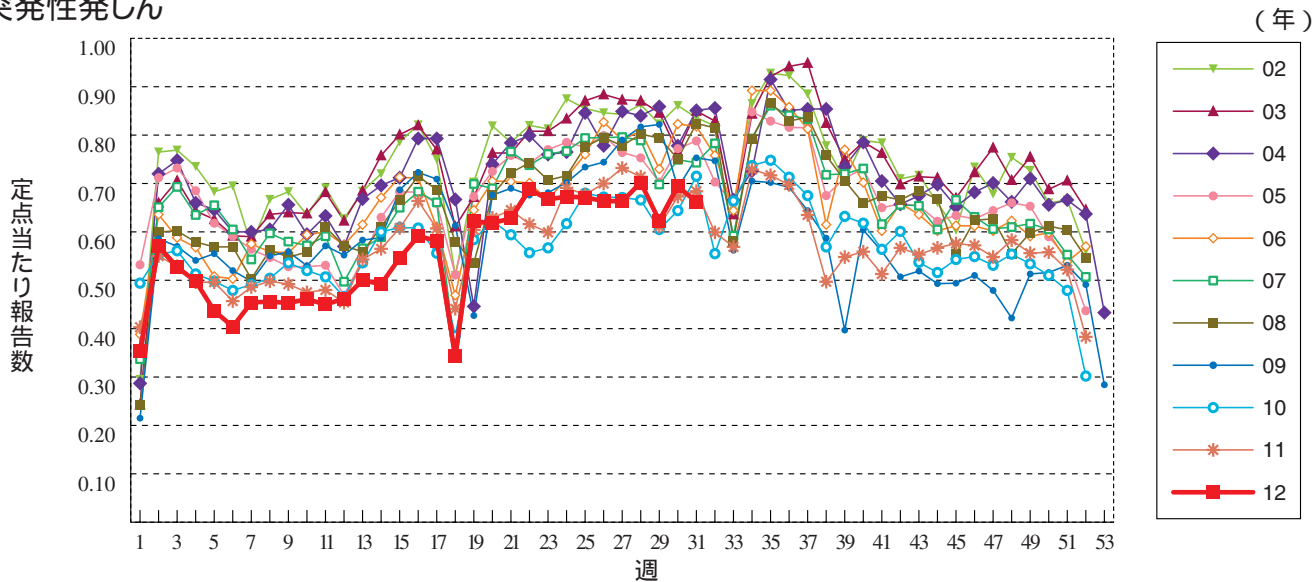
手足口病



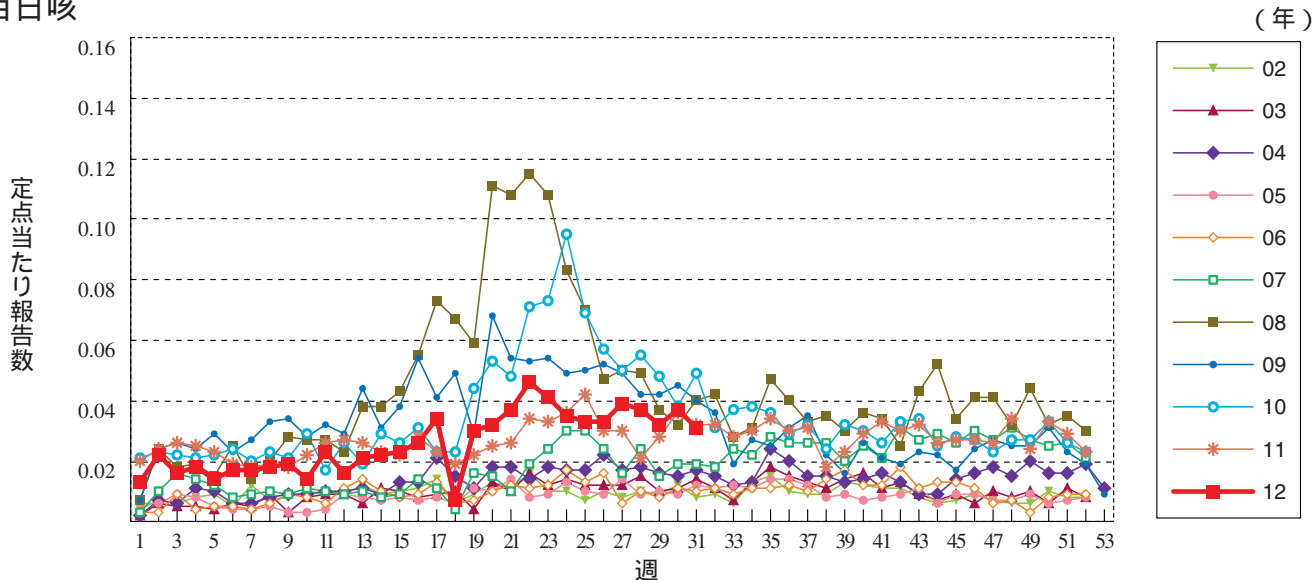
伝染性紅斑



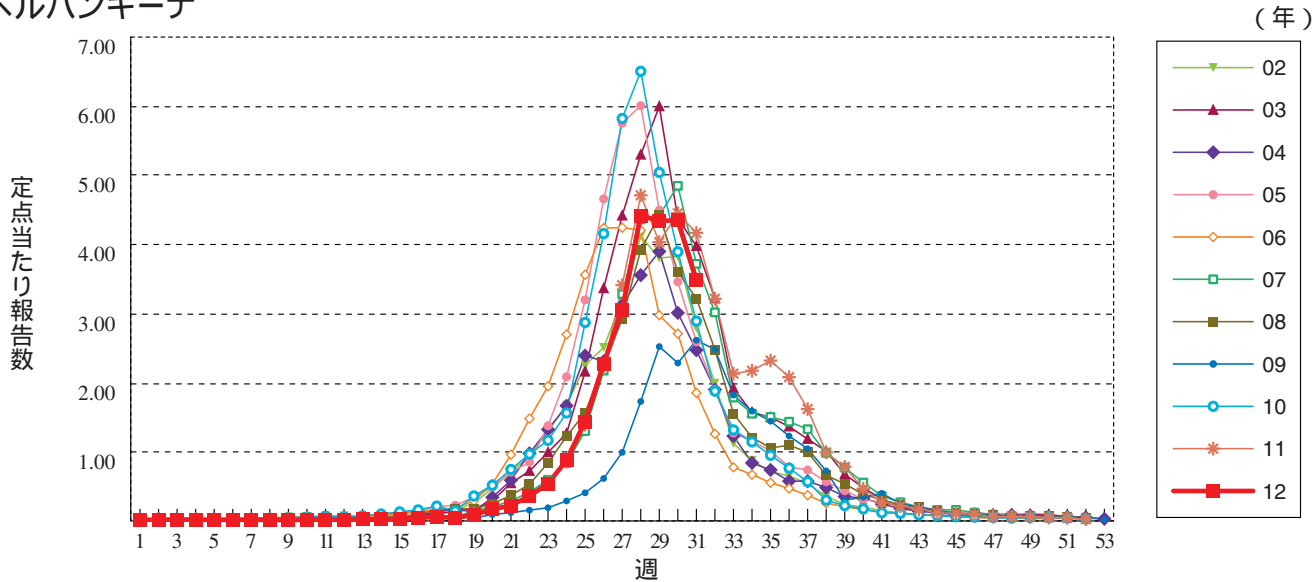
突発性発しん



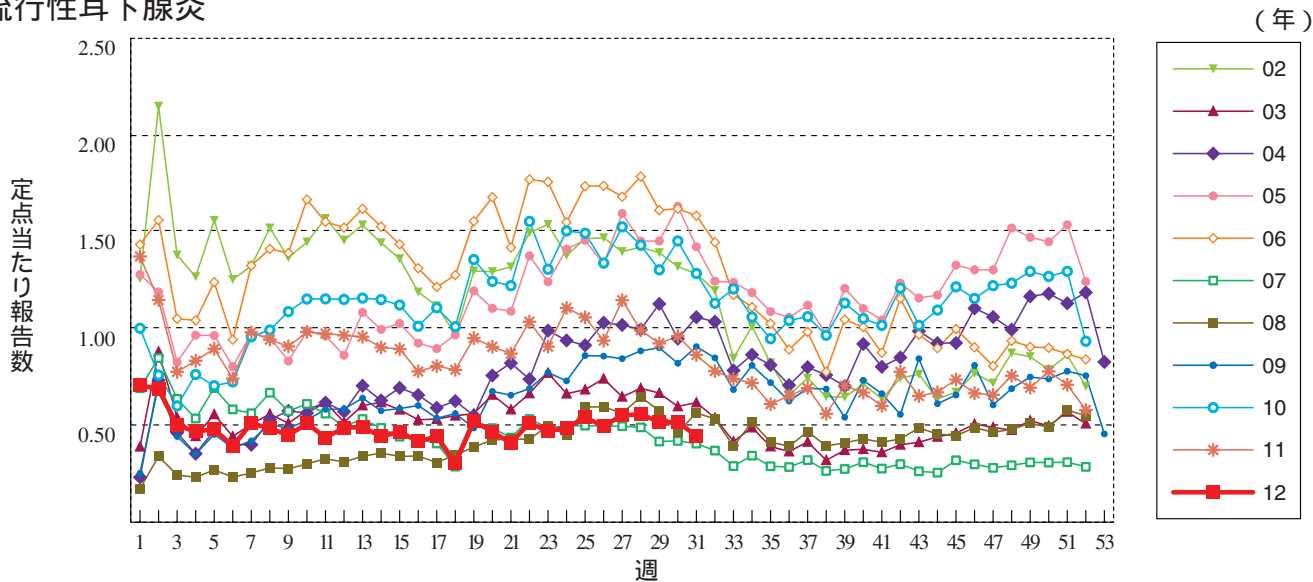
百日咳



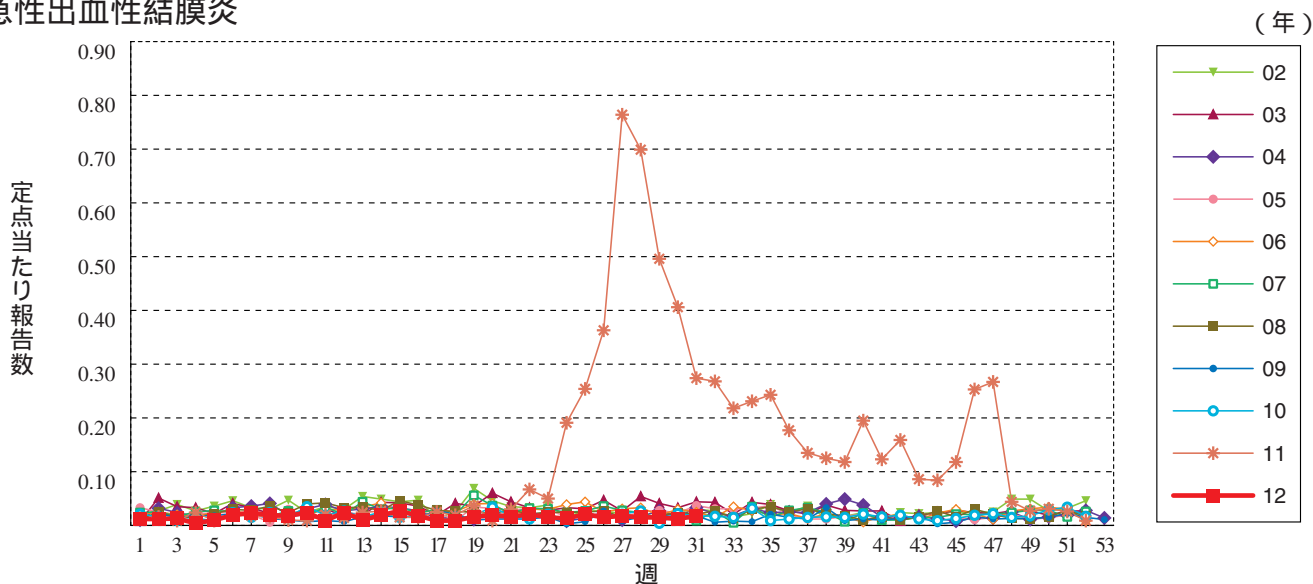
ヘルパンギーナ



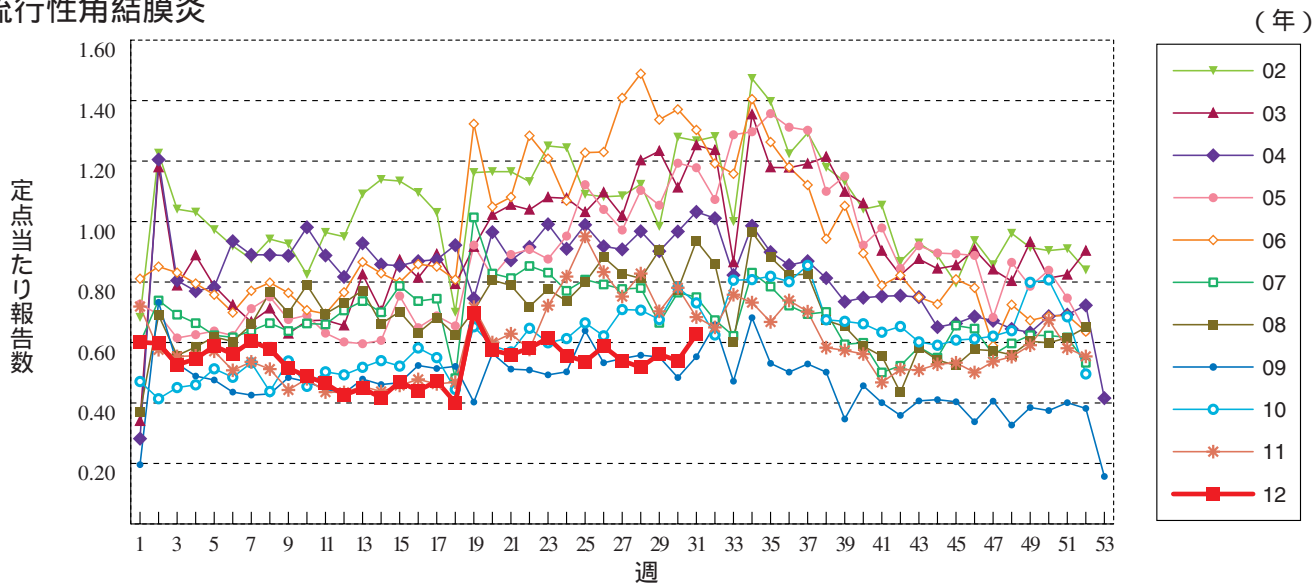
流行性耳下腺炎



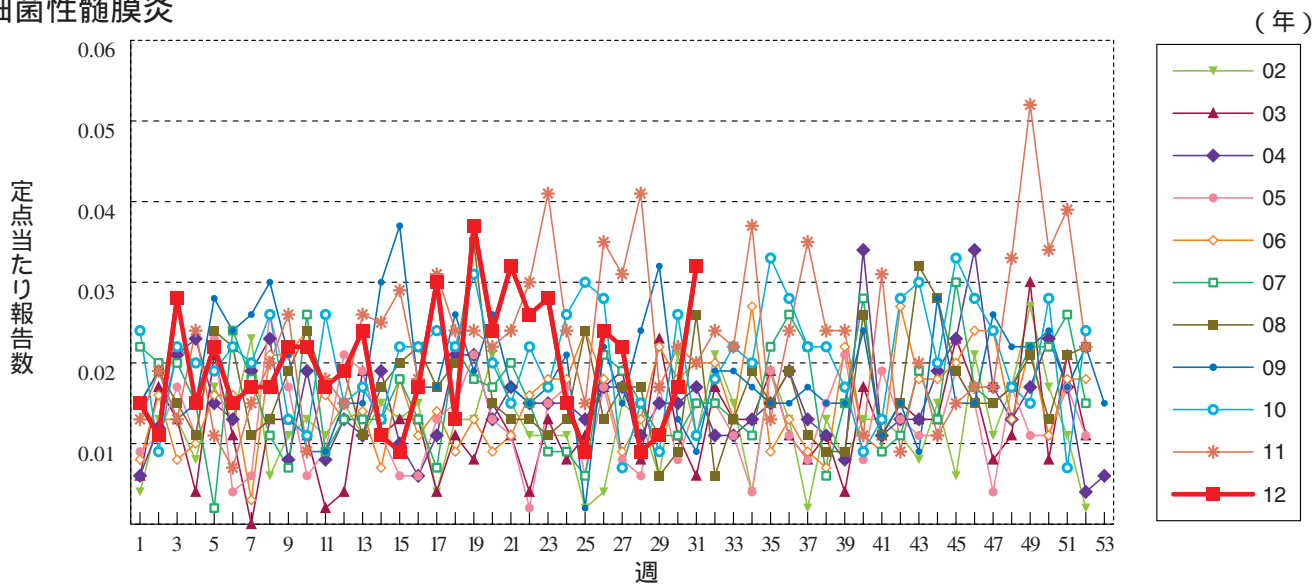
急性出血性結膜炎



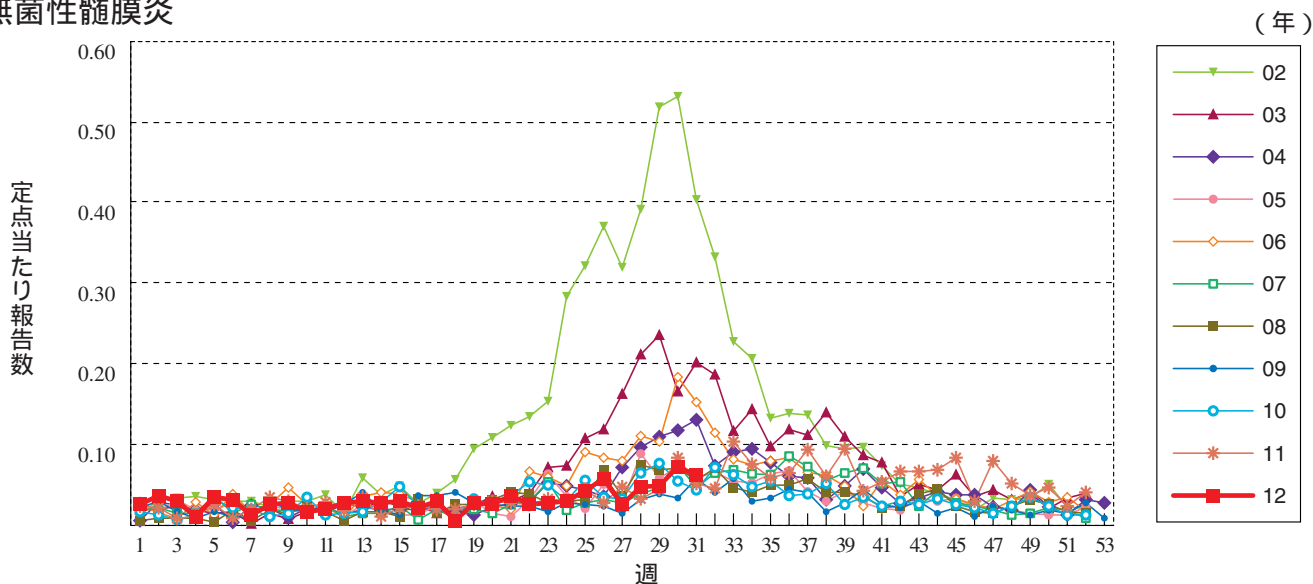
流行性角結膜炎



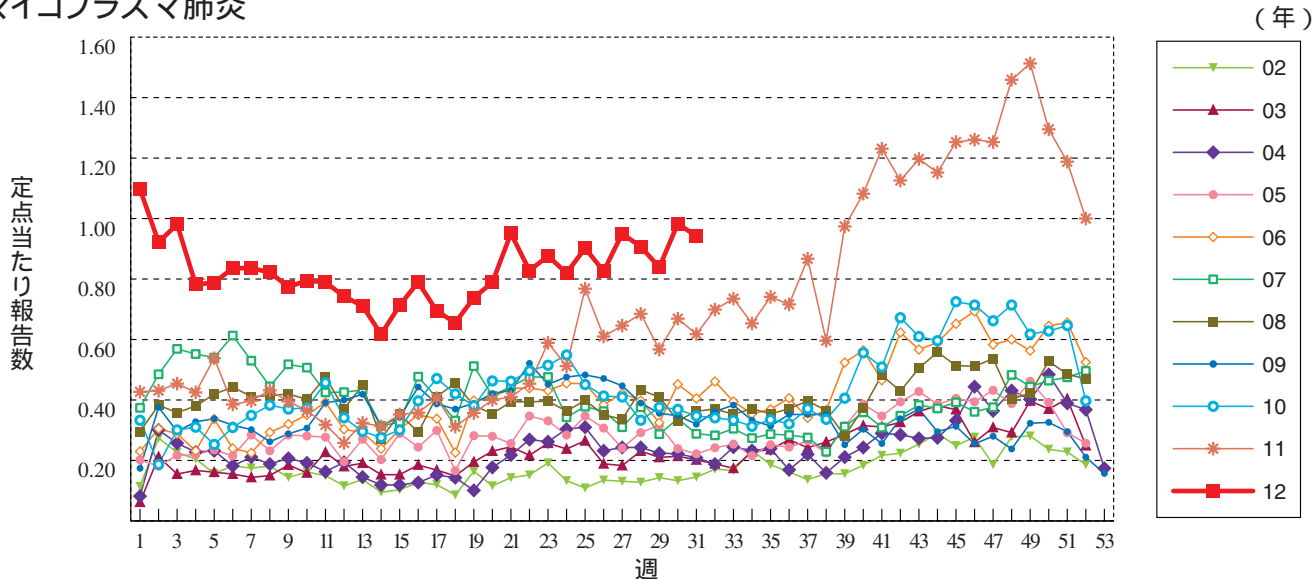
細菌性髄膜炎



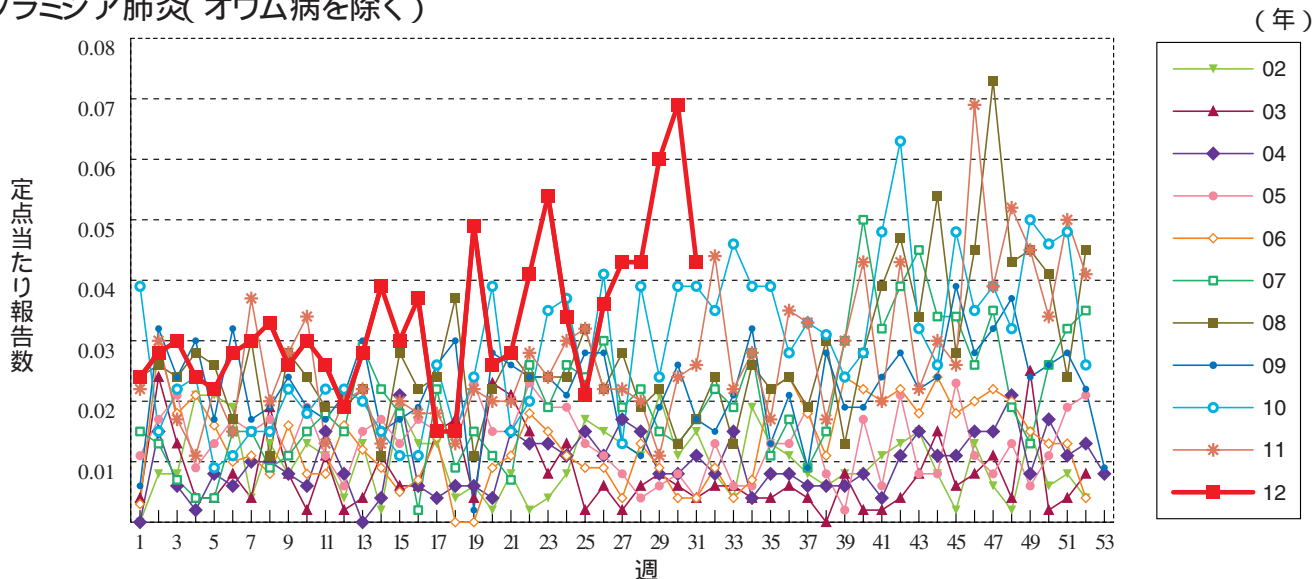
無菌性髄膜炎



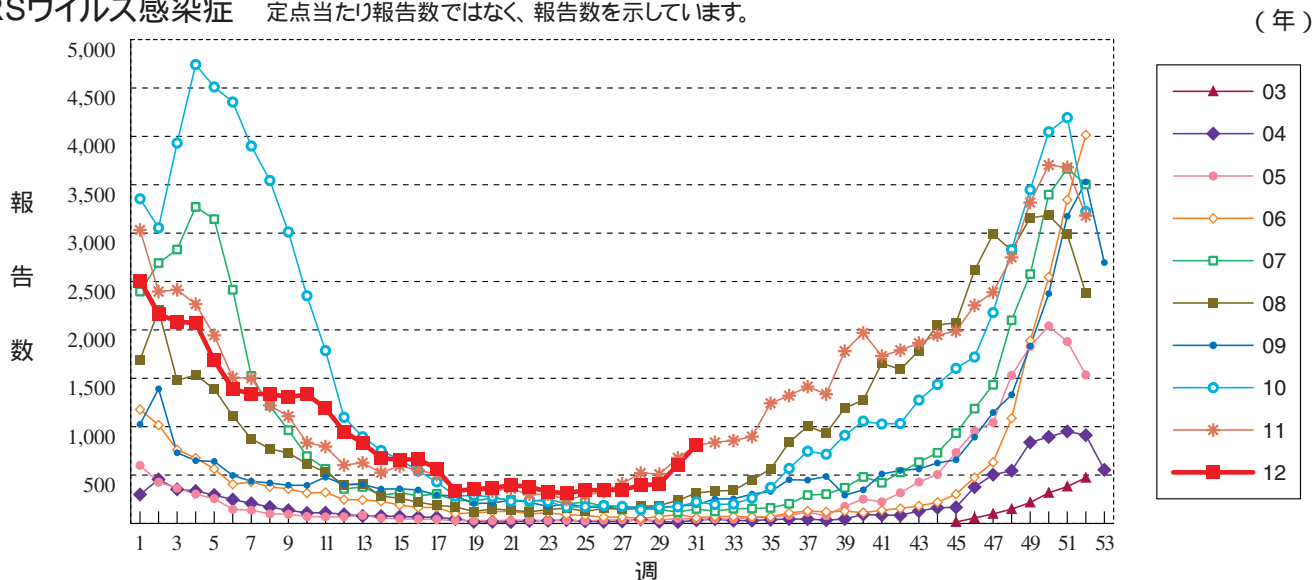
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





31週のデータ

注)表中の報告数は8月8日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年31週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	351	17182
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	509
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	261
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	178
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	235
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	119
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	114
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	148
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	371
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	215
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	157
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	793
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	848
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78	2702
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1242
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	200
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	130
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	123
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	113
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	95
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	202
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	306
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	372
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	1117
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	214
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	175
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	445
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	986
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	615
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	241
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	201
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	158
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	258
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	432
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	237
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	151
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	141
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	711
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	84
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	232
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	254
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	211
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	142
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	233
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	253

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	3	8	121	130	1511	-	15	1	11	2	83
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	38	-	-	-	-	1	32
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	42	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	44	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	6	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	8	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	14	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	21	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	9	51	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	51	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	3	39	5	100	-	5	-	4	-	11
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	2	1	4	5	73	-	4	-	1	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	32	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	94	-	1	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	1	12
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	31	-	-	1	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	26	7	189	-	1	-	4	-	3
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	3	40	-	1	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	6	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	14	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	40	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	124	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	68	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	48	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	10	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	17	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	84	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	117	-	6	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	193
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	5	84	-	-	-	-	-	-	3	51	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	40	-	-	-	5	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年31週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	13	501	-	8	-	-	14	506	2	128	3	241	-	6
北海道	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	15	-	4	-	11	-	-
青森県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	1	9	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	1	-	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	4	-	1	-	7	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	24	-	1	-	-	-	24	-	4	-	11	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	27	-	3	1	41	-	-
東京都	-	-	-	-	-	35	-	3	-	-	4	98	1	28	-	18	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	51	-	2	-	6	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	7	-	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	3	-	3	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	17	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	16	-	2	-	11	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	1	29	-	6	-	9	-	1
三重県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	10	-	2	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	8	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	14	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	27	-	-	-	-	2	43	-	15	-	15	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	2	14	-	8	1	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	9	-	4	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	11	1	6	-	11	-	-
山口県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	1	1	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	21	-	1	-	-	2	24	-	11	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	4	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	1	-	5	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	2	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	108	-	155	12	807	1	32	-	7	-	-	13	492	-	60	-	-
北海道	-	7	-	9	-	15	-	-	-	-	-	-	17	-	7	-	-	
青森県	-	-	-	1	-	3	1	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
岩手県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
宮城県	-	3	-	3	-	7	-	1	-	-	-	-	15	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
福島県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
茨城県	-	3	-	3	-	20	-	2	-	-	-	-	1	16	-	3	-	
栃木県	1	6	-	4	1	11	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	
群馬県	-	-	-	4	-	7	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	
埼玉県	-	3	-	4	-	26	-	-	-	-	-	-	-	22	-	1	-	
千葉県	-	4	-	10	-	23	-	-	-	-	-	-	2	16	-	3	-	
東京都	-	8	-	11	7	269	-	8	-	-	-	-	6	158	-	2	-	
神奈川県	-	5	-	5	2	41	-	2	-	2	-	-	1	24	-	5	-	
新潟県	-	4	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	
富山県	-	1	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
石川県	-	4	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	
福井県	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
長野県	-	1	-	2	1	10	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	
岐阜県	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
静岡県	-	3	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-	10	-	2	-	
愛知県	-	6	-	8	-	69	-	1	-	-	-	-	-	21	-	3	-	
三重県	-	1	-	4	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
滋賀県	-	1	-	3	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	7	-	7	1	5	-	1	-	1	-	-	-	7	-	2	-	
大阪府	-	3	-	2	-	102	-	5	-	-	-	-	1	61	-	1	-	
兵庫県	-	4	-	4	-	24	-	1	-	1	-	-	1	11	-	1	-	
奈良県	-	2	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	
鳥取県	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	
岡山県	-	1	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	
広島県	-	1	-	2	-	15	-	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	
山口県	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
徳島県	-	3	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
香川県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	1	-	5	-	6	-	1	-	-	-	-	1	3	-	2	-	
高知県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	
福岡県	-	4	-	12	-	25	-	2	-	2	-	-	-	19	-	3	-	
佐賀県	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
長崎県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
熊本県	-	3	-	9	-	5	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	
大分県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
宮崎県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
鹿児島県	-	2	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	
沖縄県	-	3	-	1	-	12	-	-	-	1	-	-	-	5	-	1	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年31週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	55	82	1016	9	210
北海道	-	-	1	3	-	1
青森県	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-
福島県	-	1	-	2	-	7
茨城県	-	-	-	7	-	-
栃木県	-	-	-	3	-	10
群馬県	-	1	-	6	-	-
埼玉県	-	3	7	45	1	25
千葉県	-	4	6	34	2	16
東京都	1	6	26	235	4	53
神奈川県	-	4	7	80	2	17
新潟県	-	-	1	5	-	2
富山県	-	-	-	1	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	7	-	-
山梨県	-	1	1	6	-	3
長野県	-	-	-	7	-	-
岐阜県	1	2	1	2	-	5
静岡県	-	1	-	6	-	2
愛知県	-	2	8	28	-	33
三重県	-	1	1	7	-	-
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	2	2	27	-	1
大阪府	-	9	8	199	-	4
兵庫県	-	1	8	191	-	13
奈良県	-	-	1	12	-	-
和歌山県	-	-	1	6	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	5	-	6
広島県	-	2	-	9	-	4
山口県	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	3	-	1	-	1
高知県	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	4	1	19	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	4	-	2	-	-
大分県	-	-	1	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	1
沖縄県	-	1	-	32	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1120	0.23	1311	0.42	2869	0.92	10046	3.21	1856	0.59	3729	1.19	382	0.12	2074	0.66	97	0.03
北海道	-	-	65	0.45	211	1.48	199	1.39	140	0.98	96	0.67	14	0.10	67	0.47	5	0.03
青森県	2	0.03	9	0.22	26	0.63	44	1.07	22	0.54	265	6.46	4	0.10	28	0.68	1	0.02
岩手県	-	-	21	0.53	40	1.00	110	2.75	37	0.93	111	2.78	45	1.13	20	0.50	1	0.03
宮城県	1	0.01	22	0.38	36	0.62	273	4.71	54	0.93	402	6.93	20	0.34	33	0.57	1	0.02
秋田県	-	-	9	0.26	14	0.40	122	3.49	8	0.23	60	1.71	1	0.03	14	0.40	1	0.03
山形県	-	-	13	0.43	39	1.30	106	3.53	22	0.73	51	1.70	3	0.10	20	0.67	-	-
福島県	1	0.01	18	0.38	55	1.15	47	0.98	36	0.75	83	1.73	9	0.19	21	0.44	3	0.06
茨城県	2	0.02	20	0.27	60	0.80	137	1.83	34	0.45	47	0.63	2	0.03	38	0.51	-	-
栃木県	-	-	16	0.33	32	0.67	78	1.63	14	0.29	31	0.65	4	0.08	29	0.60	-	-
群馬県	-	-	25	0.42	51	0.85	201	3.35	25	0.42	42	0.70	5	0.08	35	0.58	1	0.02
埼玉県	1	0.00	67	0.44	166	1.08	534	3.47	111	0.72	183	1.19	9	0.06	123	0.80	1	0.01
千葉県	4	0.02	43	0.33	165	1.25	367	2.78	93	0.70	78	0.59	16	0.12	81	0.61	4	0.03
東京都	5	0.01	152	0.59	287	1.11	982	3.79	128	0.49	306	1.18	21	0.08	197	0.76	5	0.02
神奈川県	7	0.02	121	0.61	135	0.69	549	2.79	94	0.48	224	1.14	37	0.19	132	0.67	2	0.01
新潟県	6	0.06	22	0.37	52	0.87	74	1.23	32	0.53	725	12.08	4	0.07	39	0.65	-	-
富山県	-	-	11	0.38	39	1.34	101	3.48	10	0.34	30	1.03	9	0.31	8	0.28	1	0.03
石川県	-	-	11	0.38	25	0.86	89	3.07	9	0.31	28	0.97	1	0.03	15	0.52	-	-
福井県	1	0.03	18	0.82	37	1.68	97	4.41	19	0.86	126	5.73	-	-	12	0.55	-	-
山梨県	-	-	9	0.38	41	1.71	53	2.21	9	0.38	12	0.50	2	0.08	12	0.50	-	-
長野県	-	-	15	0.28	65	1.20	191	3.54	39	0.72	263	4.87	13	0.24	26	0.48	3	0.06
岐阜県	-	-	2	0.04	44	0.85	107	2.06	23	0.44	11	0.21	23	0.44	22	0.42	1	0.02
静岡県	-	-	31	0.35	85	0.96	280	3.15	43	0.48	46	0.52	1	0.01	61	0.69	4	0.04
愛知県	3	0.02	48	0.27	103	0.57	594	3.28	91	0.50	35	0.19	35	0.19	125	0.69	6	0.03
三重県	-	-	19	0.42	25	0.56	156	3.47	23	0.51	11	0.24	1	0.02	32	0.71	-	-
滋賀県	1	0.02	12	0.38	26	0.81	88	2.75	31	0.97	21	0.66	-	-	27	0.84	4	0.13
京都府	3	0.03	19	0.26	57	0.79	188	2.61	39	0.54	19	0.26	6	0.08	37	0.51	2	0.03
大阪府	4	0.01	90	0.46	220	1.12	708	3.59	148	0.75	103	0.52	28	0.14	110	0.56	6	0.03
兵庫県	2	0.01	32	0.25	56	0.43	502	3.89	53	0.41	30	0.23	8	0.06	87	0.67	-	-
奈良県	-	-	13	0.37	14	0.40	79	2.26	21	0.60	13	0.37	2	0.06	11	0.31	-	-
和歌山県	-	-	11	0.35	11	0.35	56	1.81	19	0.61	10	0.32	1	0.03	14	0.45	-	-
鳥取県	-	-	2	0.11	15	0.79	76	4.00	9	0.47	1	0.05	-	-	11	0.58	2	0.11
島根県	-	-	5	0.22	5	0.22	140	6.09	17	0.74	2	0.09	-	-	15	0.65	-	-
岡山県	1	0.01	12	0.22	27	0.50	231	4.28	24	0.44	27	0.50	3	0.06	30	0.56	3	0.06
広島県	-	-	38	0.53	70	0.97	238	3.31	30	0.42	13	0.18	5	0.07	47	0.65	6	0.08
山口県	1	0.01	11	0.23	94	2.00	194	4.13	21	0.45	4	0.09	13	0.28	61	1.30	1	0.02
徳島県	-	-	11	0.48	21	0.91	101	4.39	22	0.96	4	0.17	3	0.13	16	0.70	-	-
香川県	-	-	14	0.47	8	0.27	128	4.27	12	0.40	3	0.10	1	0.03	24	0.80	-	-
愛媛県	-	-	20	0.54	57	1.54	161	4.35	29	0.78	8	0.22	10	0.27	33	0.89	-	-
高知県	-	-	4	0.13	20	0.67	46	1.53	24	0.80	3	0.10	10	0.33	15	0.50	11	0.37
福岡県	9	0.05	60	0.50	108	0.90	594	4.95	89	0.74	15	0.13	4	0.03	113	0.94	3	0.03
佐賀県	1	0.03	11	0.48	17	0.74	37	1.61	12	0.52	1	0.04	-	-	18	0.78	-	-
長崎県	1	0.01	25	0.57	28	0.64	103	2.34	25	0.57	9	0.20	-	-	33	0.75	-	-
熊本県	-	-	36	0.75	19	0.40	190	3.96	31	0.65	12	0.25	1	0.02	48	1.00	1	0.02
大分県	-	-	16	0.44	45	1.25	290	8.06	35	0.97	9	0.25	2	0.06	29	0.81	3	0.08
宮崎県	1	0.02	14	0.39	47	1.31	179	4.97	7	0.19	92	2.56	-	-	53	1.47	-	-
鹿児島県	14	0.15	62	1.13	52	0.95	158	2.87	19	0.35	8	0.15	4	0.07	32	0.58	14	0.25
沖縄県	1049	18.09	6	0.18	19	0.56	68	2.00	23	0.68	56	1.65	2	0.06	20	0.59	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	10913	3.48	1396	0.45	12	0.02	427	0.63	15	0.03	29	0.06	440	0.94	20	0.04	808
北海道	341	2.38	22	0.15	-	-	14	0.48	-	-	-	-	9	0.39	-	-	26
青森県	86	2.10	19	0.46	-	-	5	0.45	-	-	-	-	15	2.50	-	-	20
岩手県	107	2.68	47	1.18	-	-	12	0.86	-	-	-	-	32	1.68	1	0.05	17
宮城県	252	4.34	80	1.38	-	-	10	0.83	1	0.08	-	-	24	2.00	-	-	34
秋田県	59	1.69	5	0.14	-	-	3	0.43	-	-	-	-	6	0.75	-	-	12
山形県	191	6.37	27	0.90	-	-	1	0.13	1	0.10	1	0.10	7	0.70	1	0.10	7
福島県	130	2.71	15	0.31	-	-	1	0.08	-	-	1	0.14	10	1.43	6	0.86	19
茨城県	79	1.05	14	0.19	-	-	24	1.41	4	0.31	1	0.08	14	1.08	-	-	4
栃木県	58	1.21	20	0.42	-	-	11	0.92	-	-	1	0.14	30	4.29	1	0.14	11
群馬県	216	3.60	42	0.70	-	-	14	1.00	-	-	2	0.25	39	4.88	-	-	3
埼玉県	742	4.82	84	0.55	4	0.10	21	0.50	-	-	-	-	17	1.89	-	-	32
千葉県	598	4.53	53	0.40	1	0.03	20	0.61	1	0.11	-	-	12	1.33	2	0.22	23
東京都	1407	5.43	59	0.23	3	0.08	27	0.71	3	0.12	3	0.12	6	0.24	-	-	69
神奈川県	993	5.04	65	0.33	-	-	51	1.13	-	-	3	0.38	5	0.63	-	-	44
新潟県	467	7.78	12	0.20	1	0.10	3	0.30	-	-	-	-	10	0.77	4	0.31	4
富山県	190	6.55	5	0.17	-	-	1	0.14	-	-	-	-	7	1.40	-	-	5
石川県	131	4.52	8	0.28	-	-	4	0.57	1	0.20	-	-	4	0.80	-	-	1
福井県	51	2.32	4	0.18	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.33	-	-	7
山梨県	40	1.67	12	0.50	-	-	5	0.56	-	-	-	-	4	0.40	1	0.10	-
長野県	370	6.85	7	0.13	-	-	6	0.55	1	0.09	-	-	15	1.36	-	-	1
岐阜県	94	1.81	48	0.92	-	-	-	-	-	-	-	-	12	2.40	-	-	-
静岡県	307	3.45	59	0.66	-	-	6	0.27	-	-	2	0.22	8	0.89	-	-	15
愛知県	384	2.12	94	0.52	-	-	6	0.18	-	-	-	-	32	2.29	-	-	11
三重県	130	2.89	38	0.84	1	0.08	-	-	-	-	-	-	1	0.11	-	-	9
滋賀県	151	4.72	3	0.09	-	-	2	0.25	-	-	-	-	3	0.43	-	-	-
京都府	126	1.75	17	0.24	-	-	11	0.61	-	-	-	-	6	0.86	-	-	6
大阪府	633	3.21	67	0.34	1	0.02	5	0.10	-	-	1	0.06	20	1.18	1	0.06	51
兵庫県	536	4.16	54	0.42	-	-	17	0.49	1	0.09	4	0.36	10	0.91	1	0.09	3
奈良県	65	1.86	9	0.26	-	-	2	0.22	-	-	2	0.33	4	0.67	-	-	3
和歌山県	170	5.48	9	0.29	-	-	-	-	-	-	2	0.18	11	1.00	-	-	3
鳥取県	61	3.21	5	0.26	-	-	4	1.33	1	0.20	-	-	6	1.20	-	-	2
島根県	19	0.83	10	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	7	0.88	-	-	1
岡山県	115	2.13	19	0.35	-	-	6	0.50	-	-	-	-	3	0.60	1	0.20	-
広島県	119	1.65	16	0.22	-	-	23	1.21	-	-	-	-	6	0.29	-	-	28
山口県	153	3.26	17	0.36	-	-	3	0.33	-	-	-	-	7	0.78	-	-	5
徳島県	52	2.26	6	0.26	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	87	2.90	8	0.27	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
愛媛県	46	1.24	24	0.65	-	-	10	1.25	-	-	-	-	2	0.33	-	-	11
高知県	43	1.43	9	0.30	-	-	-	-	-	-	1	0.13	3	0.38	1	0.13	2
福岡県	272	2.27	102	0.85	-	-	16	0.62	-	-	-	-	-	-	-	-	124
佐賀県	43	1.87	10	0.43	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.33	-	-	2
長崎県	61	1.39	15	0.34	-	-	5	0.63	-	-	2	0.17	6	0.50	-	-	2
熊本県	160	3.33	30	0.63	-	-	25	2.78	-	-	1	0.07	5	0.33	-	-	-
大分県	151	4.19	51	1.42	-	-	4	0.80	-	-	1	0.09	4	0.36	-	-	1
宮崎県	222	6.17	27	0.75	-	-	8	1.33	-	-	-	-	2	0.29	-	-	31
鹿児島県	198	3.60	33	0.60	-	-	13	1.86	-	-	-	-	3	0.25	-	-	91
沖縄県	7	0.21	16	0.47	-	-	25	2.50	1	0.14	1	0.14	9	1.29	-	-	60

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年31週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年31週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第31号 2012年8月17日発行
 発 行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
 <厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。